



■東京十社 狛犬巡り

今年度第5回目、まだまだ暑い日が続く中、今回は白山神社と根津神社へ行きます。暑くてどうしようもなかったら、白山神社だけにしましょう。

■白山神社

白山神社は加賀の白山から神さまを呼び寄せてお祀りしたもので、全国に白山信仰があります。私が一番気になったのは奥州平泉の中尊寺の一番奥に白山神社で、すばらしい能舞台がありました。

加賀の白山は、富士、立山とならび「日本三名山」のひとつに数えられる秀麗な峰である。白山から流れ出る豊富な水は広く田畑を潤し、人々の生活を豊かにした。このため、古代より白山は「命をつなぐ親神様」として、水神や農業神として、山そのものを神体とする原始的な山岳信仰の対象となった。

奈良時代になると修験の霊山として修験道が盛んになった。白山では泰澄が登頂して開山が行われ、原始的だった白山信仰は修験道として体系化されて、「白山信仰」として流布した。

■白山比咩神社（しらやまひめじんじゃ）

私は白山神社は加賀の白山神社から勧請されたばかり思っていたが、加賀の本社は白山比咩神社で祭神は菊理媛尊（白山比咩大神）となっている。

文京区の白山神社の神さまは菊理媛尊ということで加賀の一宮である白山比咩神社からの女神さまということになる。

■再び文京区の白山神社

菊理媛尊は「くくりひめ」と読む。ということで縁結びのご利益がある。ほかに商談成立、商売繁盛、受験・家内安全、航海安全（海外から帰国したら無事の御礼参り）、水の神、農耕の神、さらに虫歯の痛みを鎮めるご利益もあるという。盛りだくさんのご利益で人気の神社である。

■白山神社の狛犬



さて狛犬。拝殿前に一対の狛犬がいるが、目が金色に塗ってあるのでかなり不気味。しかしどこか愛嬌があるので、親しみもわく。

阿形の狛犬は頭に宝珠を載せている。左側の吽形の狛犬は角がある。年代は 頃！



白山神社にはこの狛犬しかいないので顔をアップした写真も入れておきます。目は金色、口の中は赤色になっています。下はおまけ、加賀の白山比咩神社の狛犬、こちらには多くの狛犬が奉納されている。



■ 白山神社 孫文の碑



明治43年(1910年)孫文は当時、白山神社の近くの宮崎滔天宅にかくまわれていた。2人はこの座石に腰掛け語り合った。その時、夜空にはハレー彗星が夜空いっぱいに輝いていたという。孫文はこの奇跡的天体を見て「革命が成功する兆しだよ」と語ったという。宮崎滔天の次男龍介は、「花子とアン」にでてきた柳原白蓮(本名・宮崎輝子)と駆け落ちした革命家の帝大生だそうだ。

孫文は祖国の革命を心に誓い、翌年の明治44年(1911年)10月10日清朝を倒した辛亥革命の最高指導者となり、中国国民党の創設者になった。孫文は東京で26歳年下で英文秘書をだつた宋慶齡と結婚した。国民党は清朝を倒したが中国国内は混迷を極めた。1925年孫文は「革命いまだならず」の言葉を残し没した。南京市の「中山陵」がお墓。

後継者蒋介石(妻は宋美齡〔慶齡の姉〕)は中国国土を制圧するも毛沢東の共産党に敗れ、1949年に台湾に逃れた。宋慶齡は姉とたもとを分かち中国大陸に残った。中華人民共和国成立後は中央人民政府副主席を務めた。1981年没。中華人民共和国名誉主席の称号あたえられた。

孫文の革命は妻の宋慶齡を通して中華人民共和国として成し遂げられたというのだろうか??中国の歴史というのは三国志の時代からなかなか理解しがたい。

おまけの情報。孫文はロンドンに亡命中に大英博物館にいた南方熊楠と友人になっている。日本亡命中にはわざわざ和歌山に熊楠に会うためだけに訪れている。お互いに尊敬する間柄だった。

■ 白山神社 富士塚



■ 富士塚 食行身碌の墓(海蔵寺)



■ 八百屋お七の墓



白山神社の急な石段を下りて旧白山通りを渡り、再び坂を上り始めたところに八百屋お七の墓がありました。今は立派なお寺ビルの前に移りました。

本郷通りを渡って海蔵寺に行くと、富士講の創始者食行身碌の墓があります。墓は富士塚の上に立っています。

■ 根津神社



白山神社は台地のへりに立っており、石段を上って社殿でしたが根津神社は台地と低地との境にあり、崖面にはつつじが植えてあり、季節になると大勢の観光客が訪れる。

徳川綱吉の庇護を受け、華やかな神社になった。6代将軍家宣の胞衣塚もある。家宣は綱吉の後を受けて48歳で将軍になったが51歳で病死。後継者は3歳の家継だった。新井白石らに補佐されたが、まさに大奥の時代だった。家継は7歳で病死した。もちろん後継者はいなかったため紀州から吉宗が8代将軍になった。

根津神社の祭神は須佐之男命・大山咋命・誉田別命とあまり脈絡のない神様たちだ。しかし社殿は華やかで重要文化財も多い。

私の一番の関心は狛犬であるが、社殿の中は撮影禁止となっている。と言ってもそれほど厳しくはないので

スマホで撮っている人も多い。今回わたしもスマホで撮ることになろう。とりあえずは無許可で撮った写真をダミーとして入れておきます。



次回は10月12日(土)です。

狛犬巡り 王子神社・王子稻荷神社

集合場所：JR王子駅 北口改札



集合時間 1時30分